



## 東港金属株式会社

東京都大田区京浜島2-20-4

電話 03-3790-1751

URL <http://www.tokometal.co.jp>

(見学受付)

電話03-3790-1751 又は 各営業担当

弥生3月です。2月は短いので早く過ぎたと思いましたが、二度の大雪に見舞われ、いまだ不自由な生活を強いられている地区もあり、雪に慣れた地方でも想像を絶する降雪に悲鳴を上げました。これからまとまる雪害による被害額は見当も付きませんが、野菜市場のニュースを見るだけでもため息が出ます。

そんな中、春の兆しがかすかに聞こえる天気予報に交じって、またまたPM2.5の注意報、2月末までの3日間で日本各地の濃度が上昇したとして、「濃度が高くなると予想される日は、不要不急の外出を控えてほしい」と警戒を呼び掛けるニュースです。春霞だと思ったら、人の健康を阻害する物質が遠く西方から流れてきているのです。地球は一つなのです。猛暑や大雪は温暖化の影響らしいですが、PM2.5は人知で対応できるはず。日本も惜しまずに技術応援をしてほしいものです。しかし、当面の対応は、「外出を控えるように」です。これからしばらく続きそうです。注意しましょう。

東港金属株式会社は非鉄・スクラップの買取り、産業廃棄物の処理をお受けいたします。身近なリサイクルパートナーとしてお気軽にご相談ください。



## 鉄・非鉄スクラップ・市況からの2月予測

営業部 Y の考察

## ★羅針盤

- 鉄スクラップ** → 考察) 指標となる東京製鉄宇都宮工場が、2月は3,000円/トン下がりました。昨年12月から下がり続けています。3月に関しても韓国向け輸出の停滞により需要も緩んでおり、国内電炉も荷が多いことから更に下がると思われれます。荷止め・受入制限も出てくるでしょう。
- 銅** → 考察) 2月はLME7,090ドル/トン、国内銅建値780,000円/トンスタート。上げ下げを繰り返して最終的に780,000円/トン。LMEも下がっていることや、円高傾向にある為、3月は横ばいか上がると思われます。
- アルミ** → 考察) 2月は特に動きが見られませんでした。3月も横ばいでしょう。
- プラスチック** → 考察) 主要輸出先である中国が積極的な買いをしていない為、3月は下がると思われます。

## 2月予測の自己評価

鉄スクラップ × アルミ ○  
銅 ○ プラスチック ×



## チャレンジ人生

(最終回)

月日の経つのは早いもので、今年の4月で東港金属に入社して13年になります。

最初は、現場作業員として産廃の選別をし、ドライバーもやりました。入社して2年で課長に昇進し、その後は役員も務めました。現在は営業課長と協力会社・トライマテリアル株式会社の社長を務めております。一体この13年何をしていたのだから？ 会社に貢献できたのだろうか？ 考えてもしょうがないので、連載に入ります。

前回、紹介した次男坊ですが、今年成人式を迎えました。当時の事を思い出すと、今とても元気に過ごしている息子が信じられません。次男の成人式の日、改めて過去に大変な病気をしたことを話しましたが、まったく他人事のようにでした。

次男は年に1回検診を受けていますが、いたって健康です。普通の子と変わりません。運動に関しても小学校から柔道を習い高校で初段をとりました。中学時代には、部長を務め個人戦では都大会まで進みました。今も健康で日々アニメばかり見えています。(オタクです)

この連載では長男・長女・次男の怪我や病気の話をしました。この先も続くと思われがちですが、4番目から7番目の子供までは、全て健康。3人とも幼稚園で3年間皆勤賞を取りました。5男坊は、現在、年中ですが今のところ皆勤です。

次女に至っては、幼稚園から高校2年の今まですべて皆勤賞です。当たり前かと思いましたが、健康は何よりも大切で有ることを身に染みて感じています。お判りでしょうが、山本家は7人という子沢山です。

しかしながら、7人も子供を産むと母体には負担がかかります。考えてみると、大変でした。通常、出産後は1週間入院し、自宅ですばらく療養しますが、私の妻は入院は最高で5日。最短で4日で退院しました。退院日に子供を幼稚園に迎えに行くことは当たり前。

そんな生活を送ったせいで、今では様々な病気を抱えています。私の有給休暇のほとんどが妻の病気の付き添いや入院時の子守です。もちろん働くこともできません。

結婚してから、好き勝手に生きてきて妻には大変苦勞を掛けました。芸人時代は、生活費も入れず、稼いだお金は全て遊んで使っていました。こんな私への罰なのでしょう。しかしながら、今はまじめに仕事をし、毎日夜遅く家に帰っています。日曜日は家にいます。これからもういでしょう。

今年53歳になり、改めて自分の人生を振り返ると、色々な人と出会ったな一と思います。学生時代の恩師～芸人時代の先輩。もちろん良い人ばかりではありません。なんども騙されました。しかし人の出会いは自分の財産だと思います。

妻や子供も同じです。何歳まで生きられるかわかりませんが、まだまだ私のチャレンジ人生は続きます。

2011年5月から始まったこの連載も今回が最後です。長い間、つたない文章にお付き合いいただきまして誠にありがとうございました。(了)

山本 兼嗣(営業部課長)

## 中国における電池リサイクルの取り組みと課題

## ★羅針盤

近代、全世界の電子電気製品・機器の普及に伴い、電池の市場は急速に拡大してきた。世界各国は電池の適正処理・リサイクル分野に注目をする一方で、電池に関する規制を制定・施行している\*。大まかな規制の内容を大きく分けてみると、有害物質(鉛・水銀)を含まないようにする規制とリサイクル・安全に関する規制と言える。

\*EU新電池指令(Directive 2006/66/EC)は2008年9月26日より施行された。

中国は電池の生産大国であり、消費大国でもあることから、2003年10月9日、中国政府の国家環境保護部、商務部等は「廃棄電池汚染防止技術政策」を打ち出した。同政策は、使用済み電池の分別収集、移動、リサイクル、保管、適正処理までの全てのプロセスにおいて、環境汚染防止の合理的な技術を選択することを定めている。また、これら処理施設の企画、選定、設計、施行、運営、管理を国が指導し、関連産業の持続的な発展を誘導するとしている。

中国国内では電池関連産業の成長に伴い、電池回収・鉛リサイクルの業界に巨大な利益ポテンシャルを生み出すことが期待されている。中国電池工業協会の報告書によれば、2011年3月まで中国全土における電池生産企業は3千社が存在し、80%以上の回収業者は個人経営者が多く占めている。毎年、これら業者に回収された鉛蓄電池の数量は200万トンに達する。(出典:中国物質再生協会の新聞記事)しかし、関連法律の整備および回収体系の構築などがまだ進んでおらず、現時点では中小企業が乱立している状態となっている。

上記の国内状況を鑑みて、2013年4月16日に国家環境保護部が全国初(第一回目)の鉛蓄電池・再生鉛の企業を公布した。(表1参照・中国再生資源協会のホームページより)

今後、拡大生産者責任を中心に生産技術や処理技術の地道な研究開発に向け、国からの補助金や政策面の援助が必要となり、特に消費者の環境保護意識を高め、環境教育・啓発活動を強化しなければならない。

車 佳(営業部)  
中国社会科学院 海外理事

表1:環境保護法律法制要求合格の鉛蓄電池・再生鉛企業一覧表(第一回目)

番号	会社名	合計生産能力 (万kVAh)	所在地
1	無錫市普発電源有限公司	189.84	江蘇省
2	江蘇威盛電源有限公司	300	江蘇省
3	江蘇浙長電源有限公司	156	江蘇省
4	江蘇蘇中電池科技發展有限公司	660	江蘇省
5	江蘇金長興電源有限公司	141	江蘇省
6	東賓國際(吳江)電源有限公司	21	江蘇省
7	江西新威動力能源科技電源有限公司	374.4	江西省
8	河南超威電源有限公司	720	河南省
9	駱驛集團襄陽蓄電池有限公司	800	湖北省
10	湖北雄滔電源科技有限公司	110	湖北省